

赤十字おおやま

NO. 09

Okayama Chapter



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字の もしもの 備え



もしもの
備え

活動資金の一番の使いみち

日本赤十字社の 資器材の紹介

救護活動のための資器材

救護車両

災害現場への機動力。
必要な資器材を積んで現場に急行します。



実際の救護現場

ポイント&豆知識

01 被災地に迷惑を
かけられないように、
活動期間中に必要なものを
すべて持っていきます。



02 岡山県支部の車両のナンバープレートは、
全車95-95(救護救護)です!

岡山830
て95-95



通信機器

衛星電話は、電波の届かない環境でも通信ができます。
赤十字専用の無線は、全国の赤十字の仲間と通信ができます。



照明

暗闇を照らし、
救護所の目印としても
役立ちます。



左から衛星電話、
無線機、通信用アンテナ

- 救護車両.....9台
- 衛星電話.....5台
- パイプテント.....21張
- 組立式ベッド.....272台
- 発電機.....13台
- 無線機.....120台
- ドラッシュテント.....3張
- 医療セット.....9セット

ドラッシュテント

冷暖房完備、防雨・防塵の強靱なテント。病気やけがをした方にとって少しでも良い環境で治療ができるように作られています。複数のテントをつなげて拡張することもできます。



組立式ベッド



屋外へ持ち出すことができる頑丈な組立式のベッド。

医療セット

病気やけがの手当てをするための道具を準備しています。



テント内部



避難生活を乗り切るために

備蓄倉庫に緊急セット・毛布などの救護物資を備えており、災害時に避難所等へ配布します。全国共通の救護物資なので、不足する際には他県の支部と相互に応援できる体制を整えています。

緊急セット



- ・携帯ラジオ
- ・懐中電灯
- ・タオル
- ・絆創膏
- ・ウェットティッシュ
など計24品目

毛布



CROSS TOPICS!

倉庫見学のご案内

実際の資器材・車両を赤十字の職員がご案内いたします。詳細はお気軽にお問い合わせください。

- 場所 岡山赤十字病院 (岡山市北区青江2丁目1-1)
- 所要時間 約60分
- 電話 日本赤十字社岡山県支部 TEL 086-221-9595



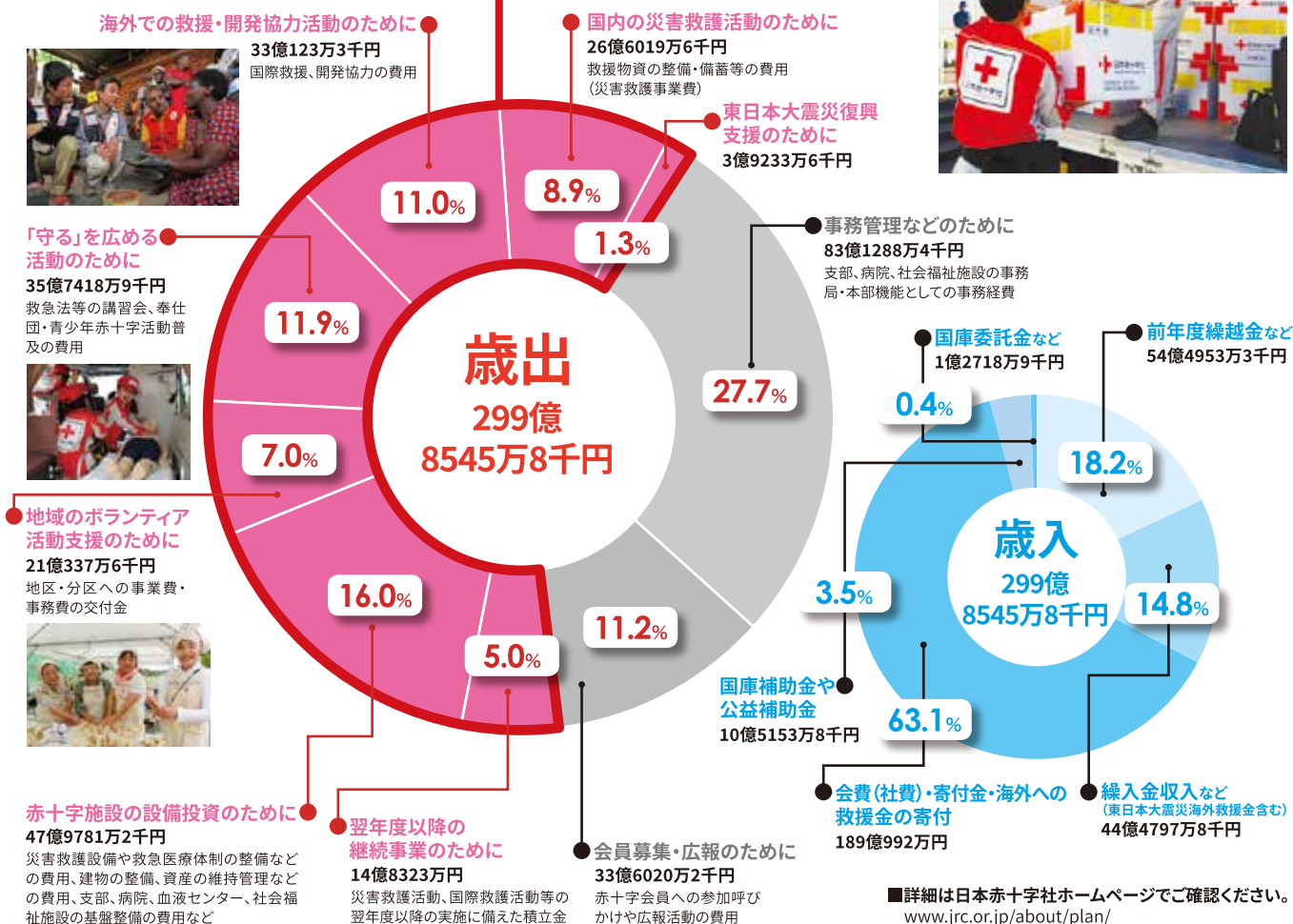
令和2年度日本赤十字社の予算概要

「苦しんでいる人を救いたい」という理念の下、日本赤十字社は災害救護活動や国際救援活動をはじめとして、さまざまな事業を展開しています。これらの事業の財源は、会費や寄付金を財源とする「一般会計」と赤十字病院や血液センターなどの各事業での収益を財源とする「特別会計」があります。

一般会計

全国の個人・法人の会費および寄付金などを主な財源とし、国際活動、災害救護、救急法などの講習会、青少年赤十字やボランティアの活動など、本社・支部の事業にかかる歳入歳出予算をまとめたものです。

苦しんでいる人びとを救うための費用



コマーシャル公開

「あなたの手となり、ぬくもりとなり」

そのまなざしは、あなたのまなざしだ。
その手は、あなたの手だ。
そのぬくもりは、あなたのぬくもりだ。
救いを託されている。
支援して下さるあなたの、目となり、手となり、
ぬくもりとなり、私たちはそこへ行く。
そこで活動する。
そして、今も。

新型コロナウイルス感染症対応実施中
活動へのご理解よろしくお願ひします。



YouTube 日本赤十字社
公式チャンネル

CMは「YouTube」にて
ご覧いただけます。

毎年5月は「赤十字運動月間」として、赤十字の理念や活動へのご理解とご協力を呼び掛けています。

赤十字運動月間
特設webサイト

